

主要施策	健康で人間性豊かな人づくりのための社会教育の推進
施策の柱	7 生涯学習の推進
施策の分類	生涯学習

■ 現状と課題

○学習機会の提供

町では、生涯にわたる学習と社会参加を実現する社会教育の推進に重点を置き、文化講演会や健康づくり講演会、弘前大学公開講座、ことぶき大学など様々な学習機会の提供に取り組んでいます。

また、町民一人ひとりが意欲的に学習に取り組むよう意識向上を図るため、料理・洋裁・パソコン・シェイプアップ・英会話・陶芸といった各種町民教養講座を開催していますが、町民すべての学習ニーズに応えることは難しく、講座によっては受講者数にばらつきが見られることから、多くの町民が意欲をもって取り組むことができるような講座を開催することが課題となっています。

○生涯学習における地産地消の推進

当町では、米やりんご、スチューベンぶどうなど、たくさんの良質な農産物が生産されており、それらの地場産品が地域内で有効に消費されるよう、町や関係機関、団体などが一体となって地産地消を推進する体制整備が課題となっています。

そのため、生涯学習の場においても地産地消の推進につながる学習機会を提供することが求められています。

○学習施設の老朽化

公民館は、町民の学習活動の拠点としての役割を果たしており、随時改修等を行っていますが、老朽化や備品・設備の不足も見られることから、今後も環境整備に努めていく必要があります。

7-1 平成23年度町民教養講座の開催状況

教室名	最終登録者数	開催回数	延べ出席者数	延べ開催時間
料理	9 人	12 回	72 人	24 時間
洋裁	9 人	12 回	86 人	24 時間
パソコン	9 人	10 回	83 人	20 時間
シェイプアップ	10 人	10 回	55 人	10 時間
英会話	10 人	18 回	129 人	18 時間
陶芸	10 人	22 回	130 人	44 時間
合計	57 人	84 回	555 人	140 時間

(出典：教育委員会調べ)

■ 目指す姿（基本方針）

- 多様化する学習ニーズの中で多くの町民が生涯にわたり意欲を持って受講できる学習環境が整ったまちを目指します。
- 多くの町民が自己啓発を図り、自発的に学習に取り組むまちを目指します。
- 町民教養講座や町で行う事業において地場産品を積極的に使用するなど、地産地消が活発なまちを目指します。
- 公民館の図書館としての機能を充実させるなど、読書活動を推進するまちを目指します。

■ 施策の内容

- 「住民参加型の学習」から、「住民主導型の学習」への転換を図り、町民の希望を取り入れた自主企画講座を開催します。
- 指導体制の充実を図るため、専門的な知識や技術を持つ人材の発掘と有効活用に努めます。
- 「広報つるた」やホームページ等による積極的な学習情報の提供に努め、町民の学習に対する意識の向上を図ります。
- 地場産品を使用した料理教室を継続的に開催することにより、地産地消を推進します。
- 生涯学習施設整備計画を策定し、老朽化が進んでいる施設の耐震化、新築や改築を図ります。
- 町民の学習活動の拠点である公民館は、町民が利用しやすい施設となるよう改善に努めます。また、公民館図書室の図書や備品・設備を充実させ、読書習慣の定着を図ります。

担当：教育委員会



公民館1階図書室（上段）、児童図書は2階ふれあい室（下段）